

# HOPE<sup>plus</sup>

[市立芦屋病院だより]



No. 49

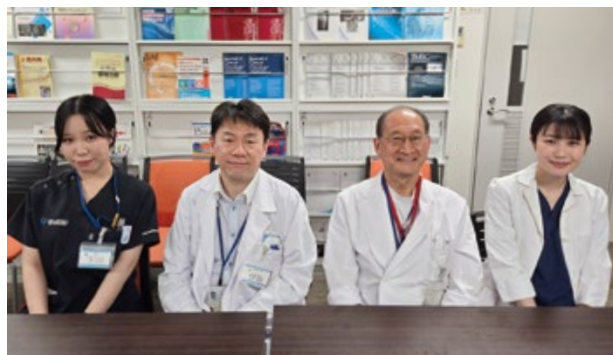
## 循環器内科の紹介

循環器内科 部長 北川 泰生

循環器内科は、令和6年6月1日から東堂沙紀医師を迎え、常勤医が3名となり体制がより充実しました。常勤医3名で入院患者を診療し、大学から派遣された嘱託医1名の計4名で外来診療をおこなっています。いずれも経験豊富な専門医が対応しており、息切れ、むくみ、動悸、不眠などの症状に対し、高血圧や心不全、深部静脈血栓症、不整脈、睡眠時無呼吸症候群など様々な循環器疾患に対応しています。ただし、虚血性心疾患や不整脈などカテーテル検査・治療が必要な場合は、当院で施行していないため近隣の病院に依頼しています。

近年、高齢者の増加とともに心不全患者が年々増加し、2030年には年間130万人に達するといわれています(心不全パンデミック)。当院では、高齢者の心不全に対して、多職種で心不全チームを結成し、治療だけでなく生活指導、栄養指導、運動療法などをおこない、患者さんが自身の健康管理に積極的に参加できるよう支援し、再入院を防ぐよう取り組んでいます。また、心不全の最終段階では患者さんのご希望があれば、緩和的なケアもおこなっています。

睡眠時無呼吸症候群も増加傾向で、わが国で推定900万人ともいわれており、睡眠の質の低下から高血圧や心筋梗塞、脳卒中との関連や労働災害など社会的な問題も明らかになっています。当院では、簡易睡眠



中央左/伊阪次長・中央右/北川部長  
左/下川研修医・右/東堂副院長

ポリグラフ検査、一泊入院での終夜睡眠ポリグラフ検査で診断することが可能で、必要な方には持続陽圧呼吸療法(CPAP)による治療もおこなっています。

当科は常勤医3名とも日本医師会認証局による医師資格証を取得しており、厚生労働省主導の電子処方箋の発行をすでにおこなっています。また、厚生労働省指定オンライン診療研修を修了し、オンライン診療も可能です。

マンパワーが増え、患者さん一人ひとりに状況やニーズに合わせて個別化された最適な医療を提供したいと考えています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



## 新任Drのご紹介



循環器内科

心不全、弁膜症

とうどう さき  
東堂 沙紀

### 先生から一言!

これまで循環器一般診療に加えて、心エコー検査を活用した心不全・心筋症・弁膜症診療を専門として研鑽を重ねてまいりました。地域の皆様に貢献できるよう努めます。よろしくお願いいたします。

## 日本ユネスコ協会連盟から感謝状をいただきました

ユネスコ世界寺子屋運動への日頃の協力に対し、日本ユネスコ協会連盟から感謝状をいただきました。外来棟3階総合受付に「タンス遺産POST」を設置しておりますので、書きそんじハガキ・未使用切手・プリペイドカードがございましたら、こちらに投函していただきますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。



# 心不全チームの紹介

心不全チーム 看護師 川野 未来

心不全の患者さんは、入退院を繰り返すたびに病態が悪化するため、再入院しないように日常生活の中で心不全の管理をすることが重要です。管理をしながら自宅などで生活するためには、介護・医療の面から様々なサポートが必要になります。入院時から退院後の生活を見据え、必要なサポートを見出し調整することは、療養生活の質の向上に繋がると考え、チーム活動をおこなっています。メンバーは、循環器内科医師・薬剤師・理学療法士・管理栄養士・臨床心理士・退院調整看護師・病棟看護師という多職種で構成されています。

チーム目標は「急性病態を速やかに改善し、機能低下を最小限にとどめること」と「心不全患者が地域で適切に療養できるように多職種で支援すること」です。活動内容として、毎週月曜日に心不全カンファレンスをおこない、対象患者の情報や問題点、介入点など多職種で共有しています。

患者さんによって、病気や療養環境は異なります。そこで、心不全増悪に至った背景はどこにあるか、生活指



導の対象者はだれか、どのような社会支援が必要かアセスメントし、心不全のステージに沿った介入をしています。また、昨年度よりIPOS(Integrated Palliative-care Outcome Scale)を使用し、心不全患者の身体的苦痛だけではなく、家族との関係や精神的苦痛、スピリチュアルペインなどを含めた、より包括的な介入に繋がられるように取り組んでいます。

当院の心不全患者の平均年齢は85歳を超えて、90歳や100歳の方も珍しくありません。本来であれば、塩分制限や服薬指導など生活指導が必要なところ、食事摂取や複数ある内服を管理することが難しい方が多くおられます。急性期の心不全には、高確率で低栄養が存在しており、低栄養は心不全の予後を左右する重要な因子です。高齢心不全患者の栄養状態改善や、確実な内服をするためにはどうしたらよいかをチームで話し合い、介入しています。

## 電子処方箋に対応しています!

電子処方箋とは、紙で発行している処方箋を電子的にもやり取りできるようにしたものです。複数の医療機関や薬局で直近に処方・調剤された情報の参照、それらを活用した他院のお薬との飲み合わせチェックなどができます。ご不明な点は、お気軽におたずねください。

〈お問い合わせは診療情報管理室まで〉



当院はマイナンバーカードを健康保険証として利用できます。

## 市立芦屋病院 無料Wi-Fi サービス

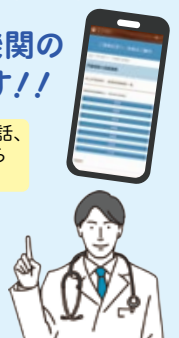


令和4年4月1日より、当院を利用される方の利便性向上のため、全棟において無料Wi-Fiサービスをご利用いただけます。詳しくは病院ホームページまたは院内掲示にてご確認ください。

## 当院ホームページから連携医療機関のホームページへアクセスができます!!



パソコン、携帯電話、タブレットなどからご利用ください



【連携医療機関URLホームページ】  
<https://www.ashiya-hosp.com/gairai/iryoukikan.html>

## ねっと版糖尿病教室のお知らせ

糖尿病療養について【ねっと版糖尿病教室】を情報発信しております。

詳しくはこちらから! 閲覧自由



[www.ashiya-hosp.com/kyoushitsu/tounyou.html](http://www.ashiya-hosp.com/kyoushitsu/tounyou.html)

## 放射線科の紹介

放射線科 主任医長 若田 ゆき

放射線科は常勤医1名、常勤技師6名体制で診療科や地域の医療機関からの依頼によりCT・MRI・マンモグラフィー・DEXA(骨密度測定)・血管造影・透視などの検査をおこなっています。

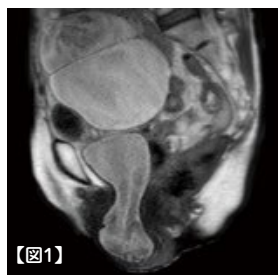
近年、MRIやCTは様々な種類の画像が登場しており、当科でも積極的に取り入れています。

CTでは、GE社製Revolution HDを用い、被曝低減と高画質を兼ね備えた検査が可能です。金属インプラントによる画像の乱れを低減させる画像処理が可能です。

MRIでは、フィリップス社製Intera Achieva dStream 1.5Tを導入しており、様々な画像を新たに追加しました。

例えば、骨盤cine MRI(動的MRI)です。骨盤臓器脱の診断のために、安静時から腹圧をかけた状態まで動的に撮影するMRIです。

骨盤内の下垂の状態(膀胱、子宮、直腸)を一元的に評価することができます。(また、骨盤臓器脱の原因となっている軟部組織(筋肉や靭帯)の評価にも有用



【図1】



【図2】



【図3】

といわれています。)【図1】

そのほか、Bone like image(CT like image)を始めました。CTに似たコントラストで骨形態の評価が可能です。X線を使わないので被曝がありません。【図2】

股関節では、通常撮像される冠状断や水平断に加えて関節唇の描出のため、放射状断の撮像が可能です。微細な損傷の評価ができます。【図3】

検査に関する疑問がありましたら、お気軽にお問い合わせください。



## 2024年度上半期 芦屋病院公開講座のご案内

〈時間〉午後2時～3時30分 〈定員〉90人 〈受講〉200円(1回)

日時	場所	内容	講師
7月13日(土)	芦屋市民センター 401室	手術室って、どんなところ?	外科 南 正人 医師
8月 3日(土)		認知症と生活習慣病	脳神経内科 片岡 政子 医師



## あしや健康フォーラム2024 開催のご案内

入場無料

当院では、さまざまな疾病に対する知識の普及啓発を目的とした講演会として、毎年「あしや健康フォーラム」を開催しております。

今年度は「全ての人に知って欲しい女性の病氣」をテーマとし、家族やパートナーにも知っていただきたい「女性の病氣」について講演をおこないます。ぜひ講演にお越しいただき、自身が気づかないうちに進行する症状、予防策などについて学びましょう。

※ 講演当日はマスク着用の上、ご参加ください

※ 当日の体温が平熱以上ある場合や風邪症状があるなど体調不良の場合は、来場をお控えください

最新情報につきましては、  
今後、当院ホームページにて掲載を予定しております。

【日時】 令和6年9月7日(土) 午後1時30分～午後4時

【会場】 芦屋市民センター  
ルネサンス クラシックス芦屋ルナ・ホール

【講演】 第1部 市立芦屋病院  
産婦人科 主任医長 宮田 明未

第2部 市立芦屋病院  
副病院長 水谷 伸  
放射線科 主任医長 若田 ゆき

第3部 市立芦屋病院  
産婦人科 部長 錢 鴻武





# 事業管理者

のつぶやき

市立芦屋病院 事業管理者 さじ ふみ たか 佐治 文隆

## 訶華

放送中のNHK大河ドラマ「光る君へ」では、平安時代に生きた主人公まひろ(紫式部)の描く源氏物語が映像化されています。美しく豪華な衣装とともに、まひろが次々と和歌を作っていますが、源氏物語には実際約800首もの歌が記載されています。これらの歌の中には、万葉集をはじめ古今和歌集、後撰和歌集、白氏文集などの作品からの引用が少なからず認められます。源氏物語の研究者たちは、その先行する作品からの引用状況を調査、発表することで、古典文学への造詣の深さを競い合っています。

たとえば、源氏物語第四十七帖「何か、これは世の人の言ふめる恐ろしき神ぞ、憑きたてまつりたらむと、」は、万葉集巻二大伴安麻呂「玉鬘(たまかざら)実(み)成らぬ木にはちはやぶる神ぞ着くといふならぬ樹ごとに」が元歌と考えられています。わが国の古典文学の原典だけあって、万葉集は研究・検証の対象として不滅の存在を示しています。万葉集の研究に一生を捧げ、数々の受賞・栄典を受けられた犬養孝(1907年～1998年)大阪大学名誉教授は、万葉ゆかりの地1200ヶ所を歩いて調査され、万葉の風土を守るという大事業をされました。

私は阪大の教養学部学生時代に犬養先生の授業を受けましたが、犬養節といわれる独特の節回しの朗々とした歌声が親しまれ、教室はいつも満杯でした。教養学部時代は「自主休講」と称して授業をサボることも多かった私も、先生の講義は全出席しました。試験に代えてレポート提出で単位取得が出来、奈良の万葉ゆかりの地を巡って書いた私のレポートが幸い高得点を得たのも懐かしい思い出です。本稿執筆にあたり、「NHK映像ファイル あの人に会いたい」の動画を再生し、久しぶりに犬養節に触れることができました。

美しく優れた詩や文章のことを訶華(しか)といいます。言葉の花束ですね。訶華は抑揚がつき、メロディーがつくといっそう

魅力を増します。犬養節がいい例です。西洋ではオペラに見られる歌曲でしょう。世界三大オペラ歌手とはいうまでもなくルチアーノ・パヴァロッティ、プラシド・ドミンゴ、ホセ・カレーラスの3名のテノール歌手を指します。最年長のパヴァロッティは2007年71歳で死去、最年少のカレーラスも引退表明(その後撤回)しています。残るプラシド・ドミンゴがフェスティバル・ホールでプレミアム・コンサートを行いました。年齢(1941年生、83歳)から最後の日本公演の可能性もあり、チケットを手に入れました。マルコ・ポエーミ指揮関西フィルハーモニー・オーケストラのもと、共演はソプラノ歌手のモニカ・コネサです。

プログラム第1部ではジョルダノ「アンドレア・シェニエ」より「祖国の歌」、ヴェルディ「マクベス」より「裏切り者め! 憐み、誉れ、愛」をソロで、ヴェルディ「イル・トルバトーレ」より「よいか? ～私の願いを聞いてください」を二重唱で歌い上げました。近年、テノールからバリトンに転向したというドミンゴですが、年齢を感じさせない精力的な舞台でした。第2部ではソウトウリーヨ/ベルト:サルスエラ「ソト・デル・パレルの女」より「幸せな時はもはや」、ゲレーロ:サルスエラ「ロス・ガビラネス」より「私の村」、ソローバル:サルスエラ「港の酒場女」より「そんなことはありません」をそれぞれソロで、ペネーリャ「山猫」より「僕は闘牛士になりたいんだ」を二重唱で聞かせました。スタンディング・オベーションで拍手が鳴り止まぬ中、数曲のアンコールのうちに、最後は聴衆とともに「ベサメムーチョ」の大合唱でお開きとなりました。

美しい歌詞、美しい歌声、衰えぬヴァイタリティに堪能した初夏の宵でした。

(2024.7.1)



事業管理者のつぶやきについてはホームページにも連載しておりますのでぜひご覧下さい。

### 市立芦屋病院 ご案内

交通案内

JR 芦屋駅、  
阪急芦屋川駅から

**タクシー**  
約7分

**バス**  
約25分  
JR芦屋駅、阪急芦屋川駅のりば2番

**徒歩**  
約30分

※ 病院ネットワークバスもご利用ください **無料**

### 市立芦屋病院の理念

〈病院理念〉  
あい(愛)・しあわせ(幸福)・やさしさ(優しさ)

〈基本理念〉  
芦屋市の中核病院として 地域社会に貢献します  
患者の意思を尊重し 最善の医療と癒しを提供します



日本医療機能評価機構 認定施設(3rd G: Ver. 2.0 一般病院2)

## 市立芦屋病院

〒659-8502 芦屋市朝日ヶ丘町39-1  
TEL:0797-31-2156 FAX:0797-22-8822  
H P: <http://www.ashiya-hosp.com>

